総芳香族		20～45vol%		ＪＩＳ　K2536－1 ＪＩＳ　K2536－2 ＪＩＳ　K2536－3
オレフィン		15～25vol%		ＪＩＳ　K2536－1 ＪＩＳ　K2536－2
ベンゼン		1.0vol%以下		ＪＩＳ　K2536－2 ＪＩＳ　K2536－3 ＪＩＳ　K2536－4
酸素分		検出されない		ＪＩＳ　K2536－2 ＪＩＳ　K2536－4 ＪＩＳ　K2536－6
ＭＴＢＥ		検出されない		ＪＩＳ　K2536－2 ＪＩＳ　K2536－4 ＪＩＳ　K2536－5 ＪＩＳ　K2536－6
メタノール		検出されない		ＪＩＳ　K2536－2 ＪＩＳ　K2536－4 ＪＩＳ　K2536－5 ＪＩＳ　K2536－6
エタノール		検出されない		ＪＩＳ　K2536－2 ＪＩＳ　K2536－4 ＪＩＳ　K2536－6
実在ガム		5㎎／100㎖以下		ＪＩＳ　K2261
灯油分		検出されない		ＪＩＳ　K2536－2 ＪＩＳ　K2536－4
オクタン価	ＲＯＮ	90～92	99～101	ＪＩＳ　K2280
	ＭＯＮ	80～82	86～88	
密度		0.72～0.77ｇ／㎤		ＪＩＳ　K2249
蒸留性状 10%留出温度 50%留出温度 90%留出温度 終点		318～328Ｋ（45～55℃） 363～373Ｋ（90～100℃） 413～443Ｋ（140～170℃） 488Ｋ（215℃）以下		ＪＩＳ　K2254
蒸気圧		56～60kPa		ＪＩＳ　K2258

表１

別紙２

分析計

⑴　ＣＶＳ装置のバッグに採取した排出ガス濃度は、表１の左欄に揚げる排出ガス成分について、同表右欄に揚げる分析計により測定する。

排出ガス成分	分析計
CO	非分散形赤外線分析計（ＮＤＩＲ）
ＴＨＣ	水素炎イオン化形分析計（ＦＩＤ）
NO_x	化学発光分析計（ＣＬＤ）
CO_2	非分散形赤外線分析計（ＮＤＩＲ）

表１

⑵　分析計は次に揚げる精度を有すること。

①　応答性については、校正ガスを流したときに、校正ガス濃度の90%の指示値に達する時間は3.0秒以内であること。

②　安定性については、全ての使用レンジでゼロ及びフルスケールの80±20%での指示値の変動は15分の間、フルスケールの２%以内であること。

③　再現性については、全ての使用するレンジにて、ゼロ及びフルスケールの80±20%での標準偏差がフルスケールの±１%以内であること。

別紙３

校正ガス、燃料ガス及びオゾン発生源ガス

分析計の校正に用いる校正ガス、測定に用いる燃料ガス及びオゾン発生源ガスは、次によるものとする。

①　校正ガス、燃料ガス及びオゾン発生源ガスの成分は、排出ガス成分に応じ表１のとおりとする。

排出ガス成分	ガスの種類		ガスの成分	
CO	校正ガス	ゼロ調整時	N_2	高純度N_2（HC：１ppmC等価以下、CO：１ppm以下、CO_2：400ppm以下、NO：0.1ppm以下）
		スパン調整時	CO、N_2バランス	
ＴＨＣ（ＦＩＤ）	校正ガス	ゼロ調整時	空気	高純度空気（HC：１ppmC等価以下、CO：１ppm以下、CO_2：400ppm以下、NO：0.1ppm以下、酸素含有率：18～21%ｖ／ｖ）
		スパン調整時	C_3H_8、空気バランス	
	燃料ガス		H_2：40±２%、バランスガス：He（ＨＣ：１ppmC等価以下、CO_2：400ppm以下）	
ＨＣ（ＮＤＩＲ）	校正ガス	ゼロ調整時	N_2	高純度N_2（HC：１ppmC等価以下、CO：１ppm以下、CO_2：400ppm以下、NO：0.1ppm以下）
		スパン調整時	C_6H_{14}、N_2バランス（分析計のプロパン／ヘキサン感度係数が既知の場合は、C_3H_8、N_2バランス）	